



2010年6月24日

報道関係各位

合弁会社モリタベトナム

少量の水で消火可能な「CAFS(キャフス)機能付消防ポンプ車」生産・販売を開始

消防車の開発・製造・販売を手がける株式会社モリタホールディングス(本社:大阪・東京、代表取締役社長:中島正博、東証・大証1部)の合弁会社モリタベトナム(モリタホールディングスの出資比率:50%)は、このたび少量の水で消火可能なCAFS(キャフス)機能付消防ポンプ車の生産・販売を開始いたしました。

この車両は、株式会社モリタが製造している CAFS 装置と消防ポンプを使用していますが、日本で活躍している CAFS 機能付消防ポンプ車「Miracle CAFS Car(ミラクル・キャフス・カー)」と架装方法が異なります。ボディの材質にはアルミを使用。ベースとなるシャシも日本では小型車(7~8t車)主流に対し、中型車(10.4t車)を使用しています。また、日本では600~1,500Lの水槽が一般的ですが、今回の車両は2,000Lの水槽を積載しています。そして、油火災対応の消火薬剤(200L)も積載することが可能で、化学車としても使用できるように設計されています。

今後、モリタベトナムでは当車両について、日本と同等サイズの小型車展開とタッチパネル式ポンプ操作盤「e-モニタ」の導入を検討しています。



CAFS 機能付消防ポンプ車



CAFS 機能付消防ポンプ車の CAFS 実演

当車両は今夏からベトナムで販売を開始いたします。初年度販売目標は20台です。

この車両は4月21日にベトナム各県の消防長や購買責任者、技術責任者等約250名が出席した「ベトナム全国63県消防長会議」にて消火実演が行われ、その消火威力が披露されました。日本に比べ、消火栓などの消防水利整備が遅れているベトナム国内において、効果的な消火戦術として大きな期待を受けました。

本件に関するお問合せ先

株式会社モリタホールディングス 広報室 担当:東尾 TEL:03-5777-5088

<添付資料>

### ■モリタベトナム会社概要

社名： モリタベトナム  
代表者： DAO MANH HUNG (ダオ マン フン)  
本社所在地： Minh Duc Commune, My Hao District, Hung Yen Province, Vietnam  
創立： 2008年5月19日  
稼動： 2008年7月1日  
資本金： 47億4,612万円  
社員数： 103名  
事業内容： 消防車、塵芥車などの製造／消防部品などの製造

### ■工場概要

所在地： Minh Duc Commune, My Hao District, Hung Yen Province, Vietnam  
敷地面積： 24,156 m<sup>2</sup>  
生産車両： 消防車(軽化学車、救助工作車、水槽車、CAFS 機能付消防ポンプ車)  
生産能力： 年間約 200 台



モリタベトナム